

物語を紡ごう。
カラフルに。

ASUZAC
RECRUITING
BOOK



物語を紡ごう。カラフルに。



畑から宇宙までをフィールドに、
 一緒にカラフルな物語をつくろう。
 せっかくなら、
 まだこの世界にない物語を。



人と人が関わり、
 新しいことに挑戦する時、
 そこには必ず
 物語が生まれる。
 ワクワクするような
 サクセスストーリーもあれば、
 思い出すのも恥ずかしい
 しくじり話になることだってある。



CONTENT

- | | | | | | |
|-----|--------------------------|-------|--------------|-------|--------------|
| 2 | GROUP PHILOSOPHY/MISSION | 10-11 | アルミ事業部 | 18-19 | さあ、未来の話をしよう。 |
| 3 | TOP MESSAGE | 12-13 | アスザックフーズ株式会社 | 20 | 数字で見る、アスザック。 |
| 4-5 | ファインセラミックス事業部 | 14 | 若手社員に聞きました! | 21 | アスザックの、技術力。 |
| 6-7 | インフラエンジニアリング事業部 | 15 | 福利厚生 | | |
| 8-9 | P&D事業部 | 16-17 | 充実の研修制度 | | |



人が好き 自然が好き



MISSION

私たちアスザックグループは、
地球規模の視野に立ち、
基盤事業の充実を図りつつ、
常に新しい産業分野を開拓しながら、
総合生活基盤企業として、
広く人類社会に貢献していきます。

姿勢



チャレンジ精神

日々あらたな心で、
独自性をもった
文明と文化の創造に
積極果敢に挑戦します。



相乗効果の発揮

相互に自主性を尊重
しつつ、相乗効果を
発揮しながらグループの
総合力を高めます。

経営方針



お客様に最高の品質、性能、
サービスを提供いたします。



経営環境の変化に臨機応変
に対応しながら、ハードとソフト
が調和する個性的な複合
型経営をめざします。



社会に開かれた市民企業とし
て、グループの経営資源のす
べてをあげて時代と人びとが
命ずる課題に取り組めます。



全社員が生きがいをもてる
労働環境整備をめざします。

5つの事業部

2社から成り立っており、アスザック株式会社では4つの事業を展開しています。
事業部間の連携が日々行われ、新しい技術や製品が生み出されています。

アスザック株式会社



ファインセラミックス事業部
半導体・液晶製造装置・搬送装置
等のファインセラミックス製品の
開発・製造・販売を行っています。



インフラエンジニアリング事業部
公共事業や災害復旧に用いられる
コンクリート二次製品の開発・製造・
販売と石材の販売を行っています。

アスザックフーズ株式会社



食品事業部
エアードライ・フリーズドライの乾燥野菜・
果物を中心に、開発・製造・販売を
行っています。



P&D事業部
気象センサ、農業用センサの開発・
製造・販売のほか、災害・河川等の
監視システムの開発も行っています。



アルミ事業部
アルミ鋳物エクステリアの製造・
販売を行っています。デザインから
塗装まで一貫生産しています。

TOP MESSAGE

アスザックグループは、創造開発型企業として創業しました。
まだ世の中に無い製品やサービスを生み出し、
社会が気づいていない豊かさを実現していきます。
これが、私たちのアスピレーションです。

異業種多角化は、イノベーションを起こし続ける経営形態です。

生物は、他者と「協力」を重ねることによって
奇跡的な進化を遂げてきました。

人の幸せも自然との調和の中にあり、
個人と企業も調和してこそ成長していきます。

私たちは、それぞれの事業を通じて、
より良い調和に進化していきます。

アスザックグループ 代表取締役社長
久保 正直



ファインセラミックス事業部

事業部 MISSION

ファインセラミックスの先駆者として 先端技術の発展に貢献し続ける

ファインセラミックスは、金属・樹脂・ガラス素材をはじめとする工業材料に代わる新素材として、電子半導体分野から産業機械、環境装置などあらゆる分野で活用されています。

ファインセラミックス事業部では、原料の調査から成形、焼成、加工、検査に至るまで一貫した生産体制を展開。搬送ハンドでは半導体業界No.1のシェアを誇り、常に先端技術を追い続けることで社会に貢献しています。



INTERVIEW 開発

R&Dセンター R.M.さん
2021年入社 / 総合理工学研究科 繊維学専攻

Q 働くうえで大切にしていること

A たくさん実験をして、知見を蓄えていくこと。

ファインセラミックスは未知の領域も広く、可能性の大きい分野。アズザック独自の技術を作り出すため、たくさん実験をして知識や経験を積み重ねていくことが大切だと感じています。

Q 過去に取り組んだチャレンジ

A 特殊な多孔質セラミックスの素材開発に挑戦。

入社当初に個人的な興味から取り組みました。世の中に存在していない素材を自らの手で開発することはとてもワクワクし、チャレンジしがいがありました。

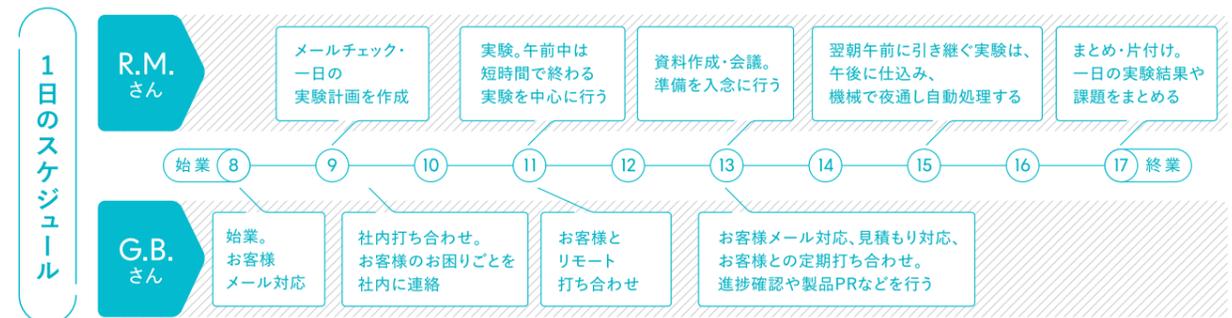
Q チャレンジに取り組めた要因

A 先輩たちの多角的なアドバイス。

相談しやすく風通しがよい雰囲気ですし、知識豊富な先輩たちが多角的な視点でアドバイスをくれ、とても心強いです。気になったらすぐに実験ができる環境も要因です。



可能性の大きい、多孔質セラミックスの研究開発に没頭。



成長できる環境を求めて、語学力を活かしたチャレンジを。

INTERVIEW 営業



海外営業 G.B.さん
2021年入社(キャリア入社) / 経済学部

Q アズザックに入社した動機

A グローバルに活躍できる営業職。

ファインセラミックス事業部のお客様は世界各地にいらっしゃいます。英語と日本語のスキルを両方活かして、グローバルに活躍することができる点が入社の決め手です。豊かな自然の中で働けることも魅力でした。

Q やりがいを感じる瞬間

A 納品が一段落して達成感が得られた時。

当社でまだつくったことのないものや複雑なものをご依頼いただいた際には、交渉や完成までに時間を要することがありますが、その分達成し上げた時の喜びもひとしおです。

Q これからの目標

A スキルを磨き、頼られる存在になりたい。

営業チームでは、製品勉強会や営業ロールプレイングなど研修の機会も充実しているので、さらにスキルを磨き、尊敬する上司の背中に近づきたいです。



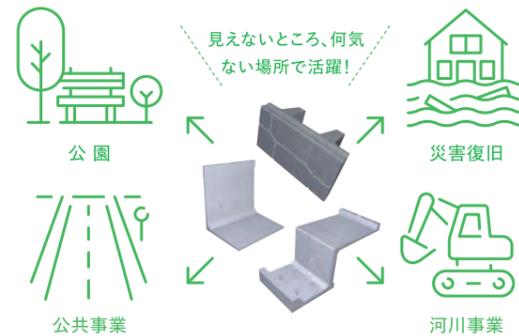
インフラエンジニアリング事業部

事業部 MISSION

どこよりも強い思いで 地域のインフラ整備に貢献する

側溝、擁壁、ガードレール基礎付き擁壁など、土木・建設用コンクリート二次製品の開発から製造、販売を手掛けています。

オリジナルのコンクリート(バイコン製法)に強みがあり、災害から人々を守る製品や災害から早期に復旧するための製品も多数展開。安全・快適な生活を支える地域のインフラ整備に貢献しています。



INTERVIEW 営業

お客様の多様なニーズをとらえ、新製品開発に挑戦中。

技術営業サブリーダー J.Y.さん
2015年入社 / 文理学部 心理学科

Q アスザックに入社した動機

A 地元・長野に貢献したいから。

「人が好き 自然が好き」という企業理念に惹かれ、出身地である高山村に本社を構えるアスザックに興味をもちました。社会基盤の整備に関わるインフラエンジニアリング事業で、地域社会に貢献したいと考え、入社を決めました。

Q 現在取り組んでいるチャレンジ

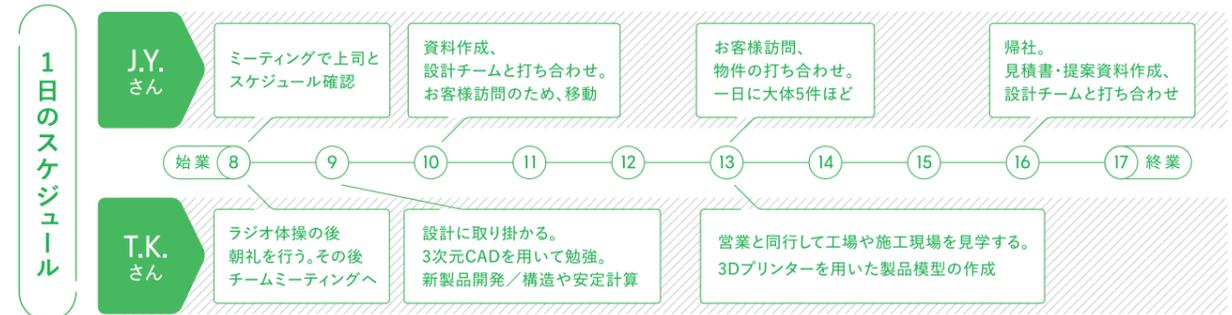
A 3年目から新製品の開発に着手。

土木業界では人手不足に伴い、コンクリート二次製品の需要が高まっています。より安全で効率的に工事ができるよう、お客様の声をもとに新製品開発にも日々携わっています。

Q チャレンジに取り組めた要因

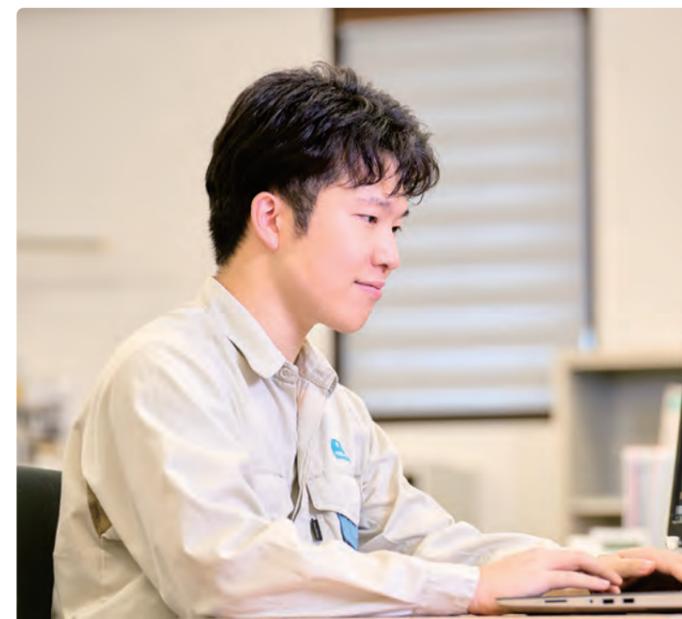
A 積極的に任せてくれる環境。

若手にも多くのことを任せてもらえる雰囲気です。もちろん上司がアドバイスやサポートもしてくれます。新製品開発や製品提案を通じて、お客様のご要望に応じていきたいです。



生活を支えるインフラに携わるといふ、誇りを胸に。

INTERVIEW 設計



設計 T.K.さん
2020年入社 / 総合理工学研究所 機械システム工学専攻

Q 部署の雰囲気について

A 穏やかな雰囲気です。

みんな落ち着いて和やかな雰囲気なので、相談がしやすいです。案件での気づきや作業手順の改善といった、発見を共有する機会が定期的に設けられていて、チームみんなで前進していこうとする環境です。

Q やりがいを感じる瞬間

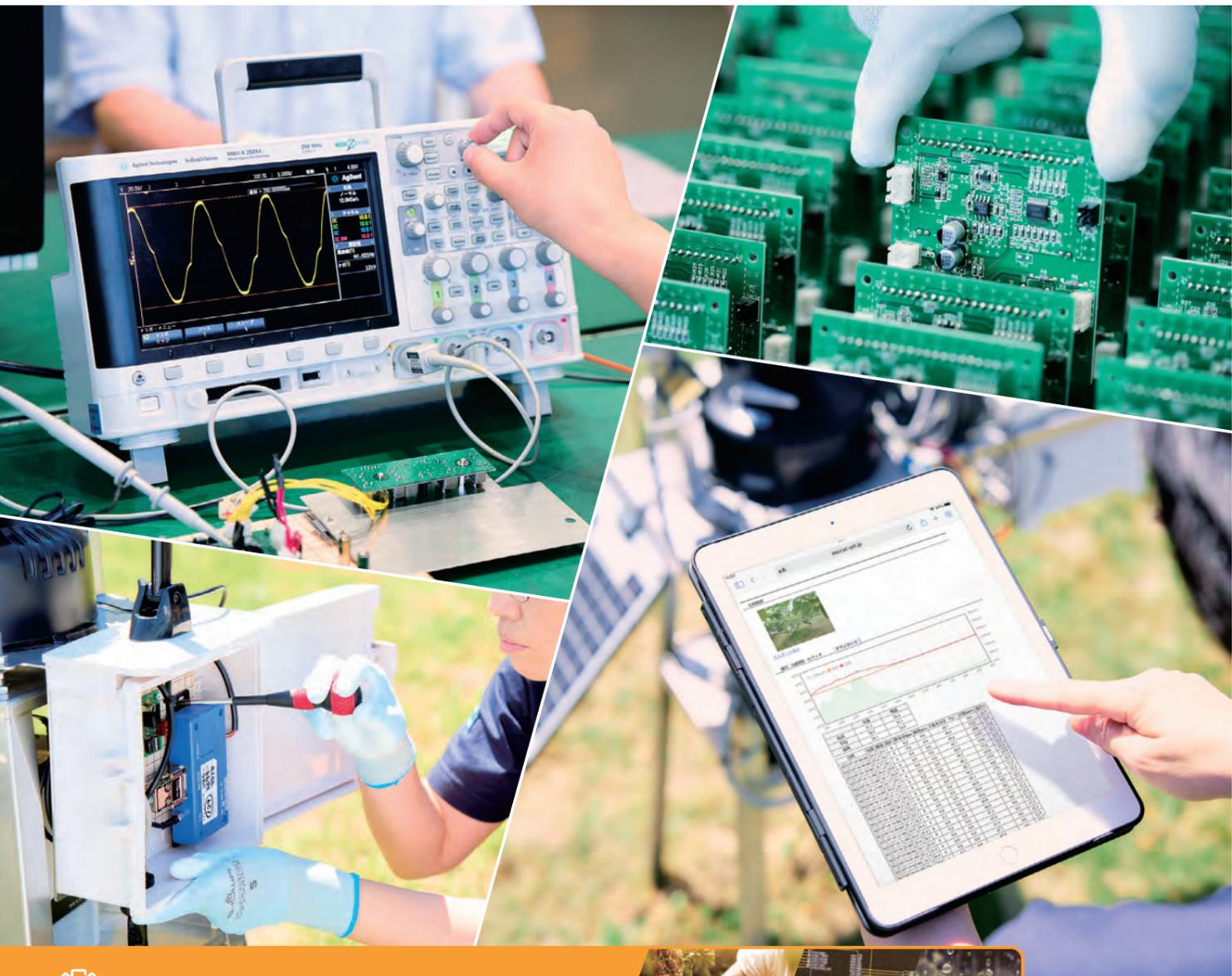
A 多くの人々の生活を支えていると実感した時。

提案した製品・工法が採用され、実際に竣工した現場を見ると感動を覚えます。社会インフラの維持に貢献できているという実感が得られるのは大きなやりがいです。

Q これからの目標

A 3次元CADでの設計スキルを磨きたい。

学生の時にCADを操作する経験があり、楽しいと思ったのがキャリアのきっかけ。もっと技術を習得していきたいです。僕のように経験が浅くとも、入社後に研修などで学ぶ機会もあるので安心してください。



P&D事業部

事業部
MISSION

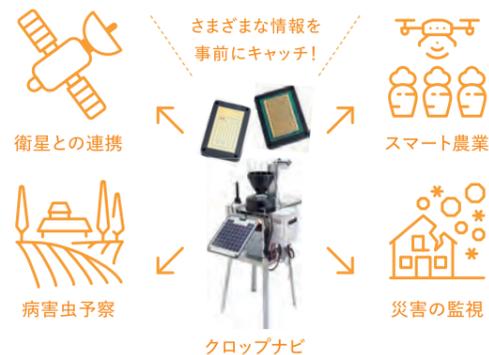
気象センサとそのシステムにより
人の安全・快適な生活に貢献する

蓄積されたセンサ技術・制御技術を駆使し、農作物の病害虫予察装置や自然災害の監視警報装置などの設計開発、製造、販売を手掛けています。

またアズツックグループ各事業部の省力化機器、生産設備の設計・製作にも取り組んでいます。

畑から宇宙*までをフィールドに、独創的な製品で人々の安全を見守っています。

*宇宙でとった衛星データと、地上でとった当社クロープナビのデータ比較を行っています。

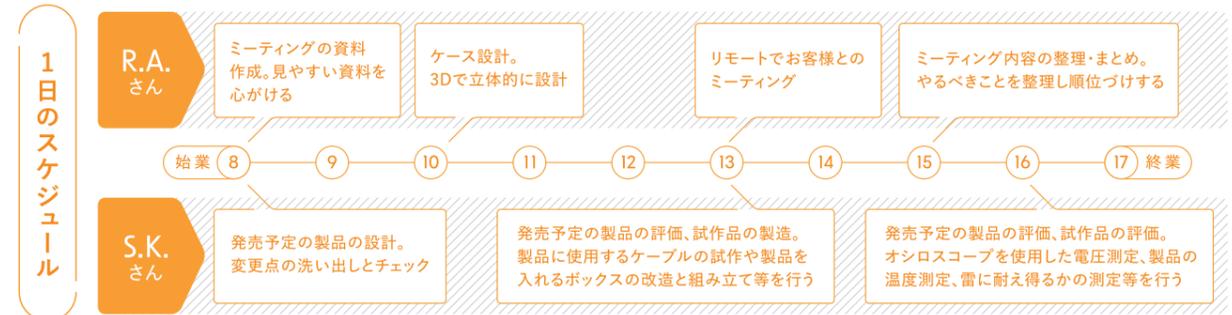


高機能センサ開発のプロとして。

INTERVIEW
開発

開発 R.A.さん
2013年入社 / 電子制御工学科

- Q** 働くうえで大切にしていること
- A.** お客様が本当に必要としていることを考える。
プロとして、お客様のニーズをとらえて、的確に対応していくことを心がけています。そしてとても基本的ですが「納期を守ることも大切ですね。」
- Q** やりがいを感じる瞬間
- A.** 新製品の開発中に製品の形が見えてきた時。
回路図にOKがもらえたり、試作品ができたり……。製品納品までの一つひとつの過程を終えるたびに達成感を得られます。毎回さまざまな経験を積むことで自分の成長も感じます。
- Q** これからの目標
- A.** さらなるスキルアップをめざしていきたい。
P&D事業部にはセンサ類、産業機器や電子部品等、幅広い分野の製品があります。今後もお客様に貢献できるよう、コツコツと着実にできることを増やしていきたいです。



技術力の向上、品質へのこだわりをもって。

INTERVIEW
開発

開発 S.K.さん
2020年入社(キャリア入社) / 理工学部 電子工学科



- Q** アズツックに入社した動機
- A.** スキルを活かしながら、より成長したいから。
もう少し踏み込んだ設計や規模の大きな仕事に挑戦したいと思い、転職しました。P&D事業部は、対応する幅も広く、回路や基板の設計、評価までワンストップで担当することもあります。個人の裁量が大きく、学びの多い環境です。
- Q** 現在取り組んでいるチャレンジ
- A.** さらに上をめざした製品づくりに挑戦。
技術的に行き詰まってしまう時は苦勞もありますが、品質を担保しつつ、先を読んだ製品づくりをミッションとしています。
- Q** チャレンジに取り組めた要因
- A.** ワンストップの体制。
開発から製造まで一貫して対応することもあり、完成度を高めるためのブラッシュアップにも携わることができます。設計レビューではあらゆるリスクをふまえ、多角的に検討するよう心がけています。



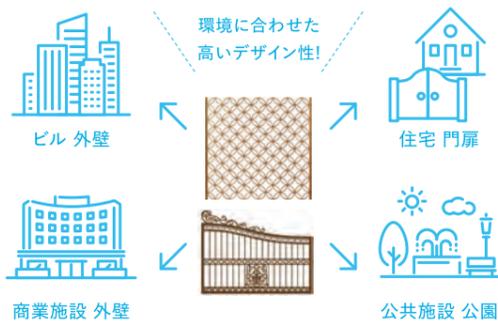
アルミ事業部

事業部 MISSION

Vプロセス開発者として鋳物技術を常に発展させ 優れた技術を世界に広めていく

門扉、フェンス、外壁パネル、手すりなどのアルミ鋳物エクステリアを、自社開発のVプロセスで製造し、デザインから塗装まで一貫生産しています。

軽くて丈夫なアルミ鋳物エクステリアは、さまざまな空間でのニーズも増加中。ベトナムの自社工場と連携し、機能性とデザイン性を兼ね備えた製品を世界へ展開しています。



INTERVIEW 技術

技術・加工 K.Y.さん
2013年入社 / 機械工学科

- Q アスザックに入社した動機**
A 教科書に掲載されていた「Vプロセス」。
学生時代、教科書に「Vプロセス」が載っていて、地元の長野県に独自の技術を有する企業があることを知り、興味をもちました。また、グループで幅広い分野を手掛けているので、いろいろな挑戦ができそうだなと感じ、入社を決めました。
- Q やりがいを感じる瞬間**
A 有名な建物や公共施設で、自社製品を目にした時。
我々が作っている製品は、世界各地の施設や住宅で長年にわたって利用されます。事業部や自分が携わった仕事が世の中に残っていくことに、とてもやりがいを感じます。
- Q 現在取り組んでいるチャレンジ**
A オリジナル製品の開発にチャレンジ。
新製品の開発に取り組んでおり、今までにないデザインにチャレンジしています。デザインに関する本を読んだり、さまざまな建築物を調べたりして、勉強しています。



世の中に、形が残る仕事。

1日のスケジュール

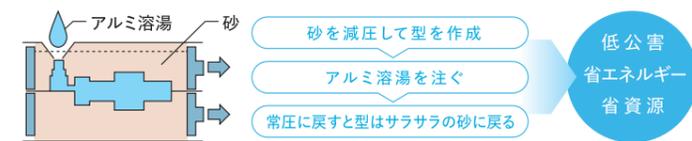


TOPICS 開発

世界に誇るべき鋳造法「Vプロセス」を開発。

現在、国内外150以上もの企業で活用される鋳造法。

Vプロセスとは、アルミ鋳造方法の一つで、鋳型の材料となる砂を減圧により造形する減圧鋳造法(Vacuum Sealed Moulding Process)のことです。



Vプロセスの動画はコチラ



▲大型鋳造も容易。ベトナムの自社工場では世界最大クラスの鋳造ラインを保有しています。

開発ストーリー

「卵のパック」が、これまでの常識を変えた!?

高度経済成長期の真ただ中にいた日本の鋳物工場では、公害対策や作業環境改善のため、これまでない鋳型が求めら

れていました。1970年、アスザックは新技術導入を計画しましたが、実用化にあたってさまざまな壁にぶつかっていました。思い悩んでいたある日、研究員が何気なく「卵パック」を見ていて、突然ひらめいたのです。思いついたアイデアは、金型の表面に耐熱性の粒子物を塗布し、プラスチックフィルムで覆えば、有効な断熱層ができる

のでは……というもの。さっそく寄せ集めの道具で実験を開始。実験は成功し、Vプロセスの原理が発明されました。環境面でのメリットも多く、できがりの美しさも画期的だったVプロセス。取得した特許は自社内で独占せず、業界内での普及に努め、いまやVプロセスは世界各国で使われています。



アスザックフーズ株式会社

事業部 MISSION

乾燥食品のパイオニアとして、常に最先端の技術により新しい食生活を提案していく

エアードライ・フリーズドライの味噌汁、スープ、お惣菜、スナックなどの開発、製造、販売を手掛けています。

自社企画製品をはじめ、積み上げてきた豊富な実績を活かし、受託製造(OEM)での開発製造も展開。

乾燥食品のパイオニアとして、手軽でおいしい、新しい食生活の提案を行っています。

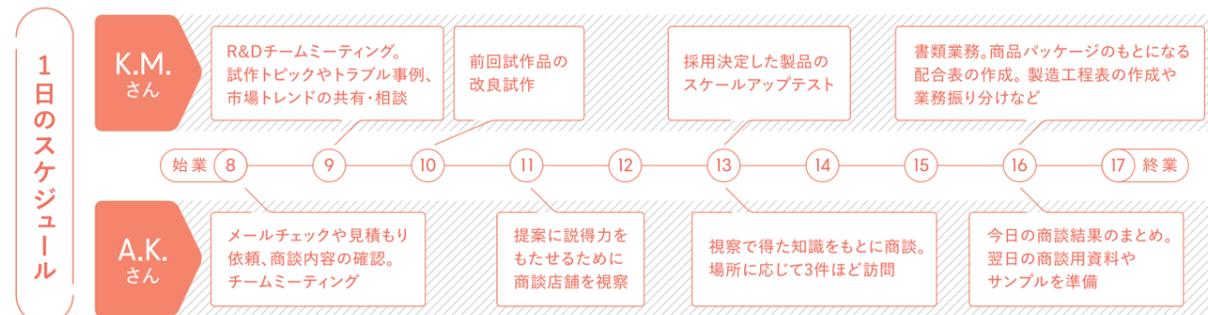


INTERVIEW 開発

R&Dセンター サブリーダー K.M.さん
2018年入社 / 自然科学研究科 生命・食料科学専攻

- Q** アスザックに入社した動機
A.「いま世の中にないものをつくれる」という先輩の声に、興味を惹かれました。好奇心旺盛な性格なので、フリーズドライを起点に幅広い商品づくりができることに魅力を感じました。
- Q** 過去に取り組んだチャレンジ
A. 自社製品のたまごスープのアップデートに挑戦。従来の自社製品のアップデートとして、配合の調整や製造ライン設計にも携わり、「ふわふわなかきたま」の開発に取り組みました。
- Q** チャレンジに取り組めた要因
A. 部署同士で協働し、粘り強く取り組める体制。開発や製造など、部署を横断してより良い製品づくりに取り組みました。失敗しても、課題と解決策をまとめ、粘り強くチャレンジ。安定生産できる設計が完成し、こだわり抜いた「理想のかきたま」の製法は特許化することもできました。

チームで粘り強く新製品の開発にチャレンジ。



社会課題の一助にもなる、フリーズドライ技術の可能性。

INTERVIEW 営業

営業部 自社商品販売 A.K.さん
2018年入社 / 食環境科学部 健康栄養学科

- Q** 部署の雰囲気について
A. プロセスを重視したチャレンジしやすい環境。何かに挑戦した際には結果だけでなく、プロセスの中で得た「学び」を重要視してもらえます。立てた仮説にどんなギャップがあり、そこから何を学んだのが大切であるという考え方で、失敗を恐れずに取り組めます。
- Q** やりがいを感じる瞬間
A. お客様が頼ってくれる時。取引先店舗のご担当者(お客様)からご相談いただけると、信頼関係を築けていると感じ、嬉しくなります。
- Q** これからの目標
A. アスザックフーズの知名度を向上させたい。フリーズドライ技術は、高齢化やフードロスなど、社会課題の解決手段の一つとしても期待されています。管理栄養士の知識も活かしつつ、知名度アップに努めていきたいと思っています。



教えて、センパイ! 若手社員に聞きました!

事業部名 略称：FC=ファインセラミックス事業部 IE=インフラエンジニアリング事業部 フーズ=アスザックフーズ

QUESTION 1 入社して「アスザックの特徴や強み」について気づいたことはありますか。

- 「ブルーオーシャン」を見つける活動に積極的なところ。フーズ営業/A.Y.さん
- 他事業部との交流や、技術交換を積極的に行っていること。各事業部でもっている知識や強みを活かし、他社にはないような独自性のある技術開発につなげられる。FC開発/R.M.さん
- 意思決定のスピードが速く、新しい課題への挑戦へ組織ぐるみで意欲的である点。FC開発/H.T.さん
- 独自技術やこれまでの経験から得られた知識が丁寧に受け継がれ、活かされている点。フーズ営業/K.K.さん
- 会社が自然豊かな場所にあるので、油断していると鹿が飛び出します。私は新車がボコボコになりました…。鹿さんごめんさい…。FC検査/Y.Y.さん

QUESTION 2 入社後、大変だったこと、悲しかったこと、失敗談などを教えてください。

- うる覚えの状態で行った実験で失敗してしまいました。分からないことをきちんと先輩などに相談する、実験を行う前によく確認することが身についた。ある意味良い体験となりました。FC開発/K.N.さん

QUESTION 3 面白かったり記憶に残っている仕事の経験を教えてください。

- 課題が発生した際に、品質保証・R&D・営業の各部署が集まる会議で意見交換をしながら、規格決定した点。全社の知識を動員して課題解決が日々行われていることに誇らしさを感じました。フーズ営業/K.K.さん
- ICP-MSと呼ばれる高度な分析機器の立ち上げに関わったこと。FC開発/H.T.さん
- Spark Plasma Sintering という次世代焼結手法についての実験に携わったこと。FC開発/H.T.さん
- ペットフードのフリーズドライ商品立ち上げに携わったこと。また、自分で一から処方を立てた案件で初めて製品化されたものは記憶に強く残っています。フーズ開発/R.K.さん



QUESTION 4 就職活動の時、何を軸に企業を選定していましたか。

- 大学で学んだ知識を活かせること、その会社のバリューに共感できるかを軸にしました。FC検査/Y.Y.さん
- 研究開発へ力を入れていることを重視しました。加えて、独自性の強い技術が育っており、その分野で高いシェアや需要を囲っているかどうかという点です。FC開発/R.M.さん
- 若いうちからチャレンジできる企業であるかどうか。フーズ開発/M.S.さん

QUESTION 5 就職活動の時、最終的にアスザックを選んだ「決め手」は何でしたか。

- 長野県の企業で世界に向けてビジネスを行っていること。FCカスタマーサービス/R.Y.さん
- 説明会やインターンで関わった人事・社員の方々の雰囲気がよく、安心感を覚えたことが決め手です。フーズ営業/K.N.さん
- モノづくりに対する考え方や社員の姿勢。顧客への寄り添い方が丁寧であることに魅力を感じた。FC技術/A.G.さん
- 半導体業界に材料の視点から関わる企業だったこと。FC開発/H.T.さん
- 社員の方が自身の仕事に誇りと責任をもって、一緒に働いてみたいと感じた。IE営業/K.D.さん

QUESTION 6 若手社員にとって、嬉しかった制度などはありませんか。

- メンタリング制度で定期的に先輩とごはんに行くのが楽しかったです。入社後の不安がずいぶん軽くなりました。FC検査/Y.Y.さん
- ブルーオーシャン®会議というものがあって、毎月自由に提案させてもらえる機会があること。フーズ開発/H.N.さん
- 研修期間がしっかり設けられており、会社や製品への理解を高めてから本配属されるので、安心できた。フーズ営業/K.N.さん

※ブルーオーシャンとは…競争相手のいない未開拓の市場のこと

福利厚生

みんなが気持ち良く働ける企業をめざして。



各種補助 関連

- 通勤費**
通勤費は全額補助されるから安心です。
※高速道路通勤の場合は、高速料金も半額補助。
- 住宅/家賃補助あり**
家が遠い方の通勤を支援します。
※入居、家賃補助には条件があります。

社員の健康促進

- 健康診断
- インフルエンザ予防接種
- 乳がん検診/子宮がん検診
※女性検診も充実
- 働きざかりいきいきセミナー
- スポーツ大会

連続有給休暇制度

一年間で有給休暇を連続で5日間取得できる制度です。土日を含めて最大10日間のお休みが取れるので国内・海外旅行へ行くことができます♪

子育て・介護 関連

- 育児休暇制度
- 子の看護休暇
- 介護休暇制度
- 短時間勤務制度
子育て・介護等で希望する方は短時間勤務制度を利用できます。(1日6時間等)
- 外部の視点から、働きやすさに関する認証をいただいています。
- 子育てサポート企業
- 女性の活躍推進企業
- 職場いきいきアドバンスカンパニー

フレックスタイム制度

効率的で柔軟な働き方を支援するため、本人および職制が業務上必要と認める職場に対して設けています。

子育て応援宣言企業

従業員が仕事と子育ての両立ができるような、「働きやすい職場環境づくり」の取り組みを宣言する制度です。

取り組みを宣言した企業・事業所は県に登録され、登録証が交付されます。また、県は子育てを応援する企業として、長野県のホームページ等で紹介するなどの支援を行っています。

社員の声

S.T.さん (2020年キャリア入社)
アスザックフーズ/企画開発チーム サブリーダー

助け合いの姿勢が根付いている、とても働きやすい職場です。

企画開発チームで商品の企画開発、販促活動・広報活動などを担当しています。やりがいのある業務に没頭したい反面、家庭とのバランスを取ることに日々腐心しています。いい意味で「完璧をめざさない」ことをモットーに家事分担をしたり、家族間での情報共有を密に行ったりを心がけています。

ママ友との助け合いなども多く、周囲へは感謝ばかりです。これは業務でも言えることであり、自分の状況を周囲に伝えつつ困った時にはお互いに助け合える関係づくりができており、とても働きやすい開けた職場です。子供の体調不良など、困ったときほどアスザックフーズを選んでよかったと思っています。

施設 関連

- ライブラリー**
基礎学問から専門書まで幅広い分野の本がそろっています。休憩や、ちょっとした打ち合わせにも使えます。
- 山の家**
菅平研修センター、山の家5棟完備。夏はBBQ、冬は近くのスキー場など一年中楽しめます。



充実の研修制度

いつか、思う存分挑戦してもらうために。



当社では人材育成に力を入れており、充実した教育制度をもとに一人ひとりに合わせた育成の仕組みを導入し、多方面からの成長をめざしています。

START!
まずは個人のスキルを身につける

チームとしてのスキルも身につける

2-5年目
若手

6年目～
中堅

管理職層



1年目

新入社員 研修

社会人として必要な基礎知識(ビジネスマナー、安全衛生など)、アスザックグループの知識を学びます。また、研修を通して各事業部への配属の前に社会人として、アスザックの社員としての自覚を身につけます。

配属先事業部 研修

事業部の部署内を回り、製品や製造方法だけでなく、他部署とのつながりを理解するための研修です。

OJT[※] 研修

経験豊富な先輩社員が1人教育担当としてつき、実務を通じて必要な知識やスキルを教えます。
※On-the-Job Training

新入社員 フォロー 研修

入社半年後、これまでの自身の仕事への取り組み、成長を振り返り、次のステップにつなげる研修です。

メンタリング制度

新入社員1人につき先輩社員が1人つきサポートする制度。仕事や私生活での不安や悩みなど、精神面もサポートします。

資格取得の補助

資格取得に必要な教材費、交通費などを支援しています。

大学や企業との共同研究

事業が継続的に成長し続けるために、大学や企業との共同研究をさまざまに行っています。

社会人ドクター(博士課程)進学支援

大学との共同研究を行う中で、ドクター(博士課程)への進学支援も行っています。
※適用には条件があります。

バンド研修



バンドとは 職務・役割・能力に応じて区分される等級のことを、アスザックでは「バンド」といいます。

- 各バンドに求められる、コミュニケーションや計数の知識やスキルを学ぶ研修です。
- コミュニケーション研修**
各バンドにおいて置かれる立場・役割に合ったコミュニケーションやマネジメント手法、仕事への姿勢を学びます。
 - 計数研修**
日頃からコストを意識した仕事ができるよう、財務の知識を学びます。

実務を通して専門的知識を学ぶ“指導会”



- シェフ指導会**
アスザックフーズの開発の部署では、和洋食の一流シェフを招いて調理方法を指導していただいています。
- マーケティング指導**
マーケティング専門の講師から、市場分析を指導してもらい商品開発に役立ちます。

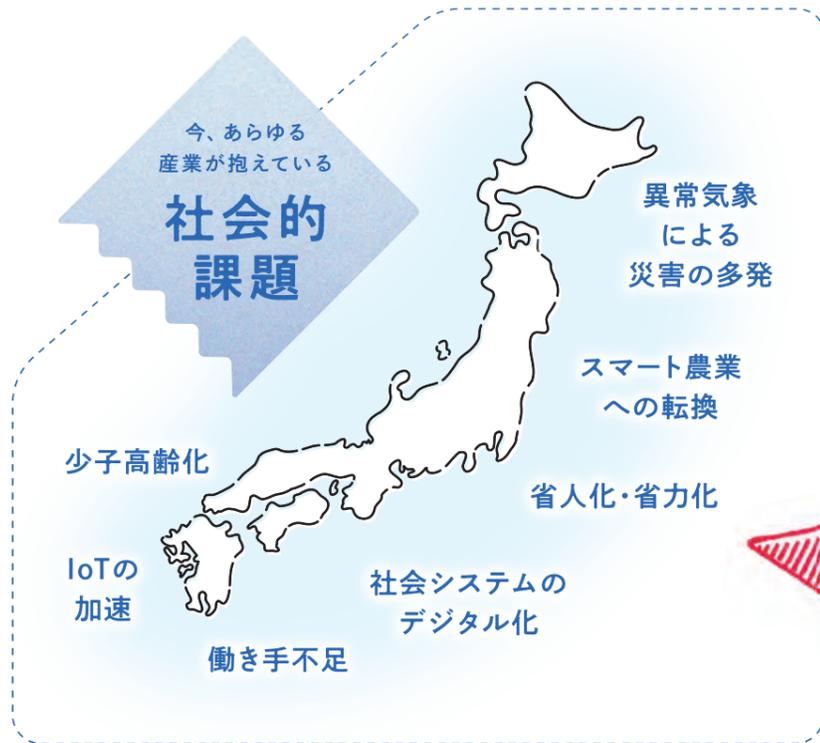
能力開発研修(部会)



正社員は職種ごとに“部会”に所属し、日頃の改善活動を発表する「改善発表会」を年2回(5～6月、11～12月)実施しています。事業部の垣根を越えた改善の取り組みを知ることで、自己の成長にもつなげる取り組みです。

さあ、**未来**の話をしてしよう。

現在、日本が抱える多岐にわたる社会的課題。環境、資源、労働、教育……。
 私たちは、その課題一つひとつに真剣に向き合い、解決のために貢献していく。
 そうやって、みんながワクワクする未来をつくっていく。
 アスザックの技術力とあなたのチャレンジで、社会に新しい物語を紡ごう。



真剣に向き合ってこそ、
たどりつける未来がある。

アスザックが見ている、
少し先の未来

ファインセラミックス事業部

半導体の未来を、先端技術で支える
 半導体が5ナノ、3ナノとどんどん小さくなっていく中、自動運転装置など、先端技術が拓く未来に貢献します。



インフラエンジニアリング事業部

すべての人が安心して
安全な生活が送れるように
 異常気象による災害の復旧や災害を未然に防ぐための製品を柔軟な発想で開発し続けます。



P&D事業部

高齢化・人手不足が加速する
日本の課題に挑戦
 オリジナリティ・独創的な製品・サービス開発をもとに最新IoT技術を農業・防災・省力工場に積極活用します。



アルミ事業部

エクステリアで
「省エネ」「耐震」などを実現
 Vプロセスの改良を重ね、地球環境に良いアルミ鋳物製品を世界中に提供していきます。



アスザックフーズ

どんな時でも誰もが食を楽しみ、幸せになれる製品を創り出す
 フリーズドライのイノベーションで、世界中の家庭・ホテル・レストラン・機上・アウトドア・病院や介護の現場・災害現場などあらゆる場所において、時間を超越し、人々を幸せにしています。



アスザックグループ 環境基本方針

私たちは、生活基盤企業として
 人々の幸せを増進し、
 今ある自然環境と資源を
 子孫に残していく努力を続けます。



<https://asuzacgroup.jp/company/ecology/>

SDGsや環境への取り組み

社会に開かれた市民企業として、
 当社グループの経営資源のすべてをあげて
 時代と人々が命ずる課題に取り組むことで、
 SDGsの達成に貢献し続けます。

アスザックは、長野県SDGs推進企業です。

アスザック株式会社ならびにアスザックフーズ株式会社は、SDGsへの取り組みをもとに長野県SDGs推進企業の申請を行いました。SDGs達成に向けた経営方針、取り組みを宣言し、SDGsの17の目標・169のターゲットと紐づけた42の具体的な項目に対する取り組みを提出して、2021年7月に長野県SDGs推進企業として登録されました。
 今後もSDGs達成に向け積極的に取り組んで参ります。



<https://asuzacgroup.jp/company/sdgs/>

長野県SDGs推進企業登録制度とは

長野県内の企業等*の価値向上と競争力の強化などを図るため、SDGsと企業活動との関連について「気付き」を得るとともに、具体的なアクションを進める長野県独自の「登録」制度です。

*長野県内に本社又は支社等を有し、県内における事業活動を行う企業、法人、団体、個人事業主

<https://nagano-sdgs.com/>



数字で見る、アスザック。

正社員 平均年齢



34.7歳

[2022年 5月時点]

正社員 男女比



5:5

[2022年 5月時点]

平均残業時間 / 月



23時間

[グループ全体、正社員 2021年度]

年間新商品数



約**210**件

[自社製品、OEM含め]

半導体業界(ハンド)



シェア **No.1**

[ファインセラミックス事業部]

研究開発



1年目から、
若手も開発で活躍

有給取得日数 / 年間



12.8日

[2021年度実績]

ライブラリー 文献数



9,186冊

高山本社 6,564 冊
アスザックフーズ 2,622 冊

構内の禁煙率



100%

禁煙企業

アスザックの、技術力。

Aluminum

「Vプロセス」
世界特許を取得
Vプロセスの発明で得られた
さまざまな評価
◎第15回科学技術庁長官表彰受賞
◎大河内記念技術賞
◎紫綬褒章受章(1973年)

Vプロセスの最大対応サイズは
580cm×200cm×27cmで、肉薄軽量、
高速・大量生産も可能です。

作れる製品は、
世界最大級

Infrastructure Engineering

**日本で
最初に**

バイコン製法を
採用したパイオニア

国内最大
のバイコン製品
製造設備を
2台保有
バイコンとは、振動(Vibration)
と圧縮(Compression)の作用た
より、コンクリートを締め固め、
成形直後に型枠から取り出して
できるコンクリート(Concrete)
製品です。

Fine Ceramics

ファインセラミックスで、
**3~4mに及ぶ
大型製品の
製造が可能**

オリジナルの技術
中空一体型の製法や
ベルヌーイの定理を活用



デジタル回路だけでなく、
アナログ回路も扱えるから
開発の自由度が高い
P&D事業部では、部品調達から、
製造(組立・検査)・出荷までの
一元管理を行っています。

P&D Programmable & Development

国(農林水産省等)と連携した
スマート農業や
衛星リモート
センシングデータの
活用プロジェクトに多数参加



エクステリア&農業の
制御装置に関わる
ハードウェア、
ソフトウェアの
両方を扱っている

ASUZAC FOODS

世界初

フリーズドライの
牛乳戻し技術を確立

フリーズドライ食品は味噌汁やスープといった
製品が大半でしたが、チャレンジ・改善の末、
今まで業界にはなかった新製品を生み出すこ
とに成功しています。

長野県初
におい分析装置
[GC/MS]を導入

食品中に含まれる、香りの分析装置。
香りの違いを数値化して比較を行うことで、
より化学的なおいしさを追求しています。

日本凍結乾燥食品
工業会加入会社の中で
**第2位の
生産設備**

次は、どんな
技術で驚かそうか。



アスザックグループ



asuzacgroup.jp

グループ概要

本 社 〒382-8508 長野県上高井郡高山村大字中山981
Tel 026-245-1000 (受付時間:平日8時~17時)
Fax 026-245-4558

設 立 1946年(昭和21年)4月

代 表 者 代表取締役社長 久保正直

事業内容
アスザック株式会社
・ファインセラミックス事業部 (ファインセラミックス)
・インフラエンジニアリング事業部 (コンクリート二次製品・景観石材)
・P&D事業部 (電子機器・産業機械)
・アルミ事業部 (アルミ建材・エクステリア)

アスザックフーズ株式会社
・食品事業部 (フリーズドライ食品の製造販売)

営業所・工場所在地
県 内：高山村 須坂市 東御市 塩尻市 飯田市
県 外：東京都 大阪府 福岡県

海外工場
ASUZAC Co., Ltd. (ベトナム)
ASUZAC ACM Co., Ltd. (ベトナム)
亜旭昌(紹興)食品有限公司(中国、浙江省)
ASUZAC FOODS Co., Ltd.(ベトナム、ホーチミン)
DALAT ASUZAC FOODS Co., Ltd.(ベトナム、TTZ)

